

☆登山とハイキングの
普及と向上に全力をあげよう
☆力をあわせ何としても
300名会員を回復しよう

ろうさんKAGAWA
県連盟だより

No.60-6 2026.08.05
香川県勤労者山岳連盟
rousankagawa@ma.pikara.ne.jp
高松市十川西町199-4
電話:087-887-5567

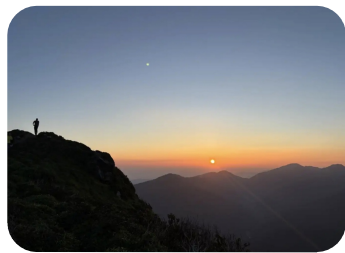
三嶺¹⁸⁹⁴～第2かずら橋

さぬき山歩会 阿部

◎日時：7/19日～20日

◎参加：5名

◎天気：晴時々曇



今回は三嶺に一泊し、剣山まで縦走してみよう、名頃林道経由で三嶺まで無料で行けることを確かめてみようと言うことで、日本二百名山で高知県の最高峰である三嶺から、日本百名山で徳島県最高峰の剣山へと、西日本随一と言われる美しい稜線を縦走することにしました。計画ではサブルートとして丸石避難小屋付近から二重かずら橋を設定しました。

《一日目》

寝不足気味。今回はゆっくりと道の駅ながお7:30に集合し、車2台に分乗して見ノ越に向かいました。9:30頃に見ノ越着きましたが、車が第二駐車場まで一杯でなんとか1台を置くことができました。ここからもう1台の車で名頃駐車場に向かいました。

ザックは、寝袋、食料と水等で15kgオーバーを背負って行きます。7月1日から名頃～ダケモミの丘登山道(直登近道ルート)は民有林を通ることから、所有者が片道500円、往復800円の通行料を徴収することが新聞で取り上げられ、林道経由は無料であるようなので確かめる目的でもありました。また、地元駐車場は有料だとの噂も聴いていました。

県設置の名頃駐車場には10:20頃到着しました。登山道の入口にはテントが張られ、しっかりと料金徴収をしています。名頃駐車場はバスエリ

ア以外は一杯で、テントの中から出てきたオッチャンに地元駐車場へ案内されました。残念！駐車場代取られると思いつつ、「林道経由で行くんでいくら？」と聞くと、「林道経由なららんよ」との回答です。地元駐車場は無料でした。登山道入口は入り易いように掘削して整備され、大きな矢印看板が設置され、林道にはクサリが張ってあり誘導されるようになっています。

さて林道を行こうとすると、メンバーの内3人が500円を出してでも近道をしたいと言いました。林道を無料で行って問題無いか検証する目的もあったので、ダケモミの丘まで二手に分かれて検証することになりました。

林道は車両通行止めになっているものの、木材切り出しに使われているようで終点まで問題無く歩くことが可能でした。途中にある登山道との交差点の登山道入口は、登りも降りも掘削されて入り易くなっていました。

林道終点からは昔の踏み跡はあるもののほぼ消えてテープ頼りに登りましたが、昔の直登ルートで鹿ネットに阻まれ迂回したため、余計な時間を取る羽目になりました。ダケモミの丘で合流し、通常登山ルートに戻ることが出来ました。ここまで来ると国有林となり通行料は必要無く



なります。後はいつもどおりのルートを三嶺に向かい、三嶺ヒュッテに泊まりました。お天気は二日間とも良好で、風もありで比較的歩きやすく、夜は雲海ときれいな星空で天の川も見ることが出来ました。

《二日目》

周りのイビキや歯軋り等で、二日続けての寝不足気味。

三嶺山頂からは急な下りで、鎖場もあります。とはいえ、特に難しい訳ではなく距離も短いのでスムーズに進めました。アップダウンを繰り返しながら白髪避難小屋に辿り着くまでに、仲間が体調不良で低速になったため、見ノ越へ下る予定でしたが、途中、サブルート丸石避難小屋付近から二重かずら橋へ変更することにしました。ペースが遅いので途中から2名に先行してもらい名頃の車を二重かずら橋まで移動してもらうこととなりました。最後尾はゆっくり日没前までに無事下山することができました。



コースタイム

★7月19日(日)

名頃10:40～ダテミの丘14:55～17:05三嶺ヒュッテ

★7月20日(月)

三嶺ヒュッテ5:30～5:40三嶺6:00～7:00カヤハゲ
7:05～8:45白髪避難小屋8:55～9:36平和丸10:14～13:44高ノ瀬14:08～17:44国体橋17:57～18:50二重かずら橋

全国遭難対策担当者会議 参加レポート

丸亀しわく山の会 吉田

期日： 2026年7月4日(土)～7月5日(日)

場所： 全国連盟 1階 会議室

目的： 山岳遭難事故を検証し、対策を考え、事故防止に役立てる

参加： 33名(地方23名+連盟9名+講演者1名)

資料： 資料は①～⑤

①資料：全国遭難対策担当者会議(1. R7年度における山岳事故概要2. 日本勤労者山岳連盟R7年度事故概要、課題)、②資料：登山時報連載中、③資料静岡県スポーツ・文化観光富士山世界遺産課長より「今夏の富士さんにおける静岡県の取組の周知について」、④資料：元会長西本氏の随筆紹介、⑤資料：石川氏より県連に対する依頼に関する資料

会議の日程

4日) 13:00開会挨拶(川嶋理事長、赤間会長(新)⇒13:10基調報告(石川遭難対策部長)

①資料⇒14:00～15:30講義「健康と登山 体力測定・e ペース登山から」講師：齋藤篤司福岡労山顧問①資料参照⇒休憩⇒16:00～18:00事故事例報告(滝谷クラック尾根事故、北アルプス鹿島槍ヶ岳北壁中央ルンゼ事故、鞍掛沢事故、岡山県連と倉敷ハイキング倶楽部の事故)

①資料参照(P37～P72)⇒18:00懇親会

5日) 9:00富永氏(大阪附勤労者山岳連盟)より確保訓練設備として使っているヤグラの説明。

①資料P73参照。⇒10:00～11:00前日の事故報告に対する質疑、討論と静岡県の今夏富士山対応③資料参照⇒11:00休憩⇒11:20～11:30まとめ、解散。



県連行事
八月

☆ 8/17日(月)

☆ /19日(水)

県連60周年委員会③

県連第6回理事会

県連事務所

県連事務所



⇒石川部長からに香川県連への依頼

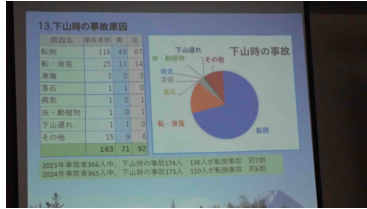
(安心・安全な登高ペース体験講習)

【7月4日 会議のまとめ】

☆基調事故報告について①資料

川嶋会長・石川遭難対策部長より2025年状況

(①資料P5～P24参照)・過去最最多の事故件数・事故者数。・事故者の高齢化が進行。更に特徴的な変化がみられる。・事故発生の時間帯が変化した。・登山形態が変化し積雪期登山や冬季と反、沢が増加。また登山時報連載中 遭難からの教訓を使ってほしい。(②資料参照)



☆「健康と登山 体力測定・eペース登山」について (①資料P24～P36参照)

+ 斉藤講師より「登山はスポーツ？」⇒「登山は負けた時、死が待っているので、冒険だ」。ラインホルト・メスナー（イタリアの登山家、冒険家、作家、1986年人類初8,000メートル峰14座完全登頂（無酸素）成し遂げた。81歳）は言ったとのこと。

登山する人でガチ登山が22.8%、ゆるい登山77.2%⇒気楽にハイキング感覚（ご来光みたい等、途中はどうでもいい）⇒道迷い、事故につながる。

①中高年は頑固、人の話を聞かない。自分の体力を知らない。自分の歩き方を知らない。自分の精神的体力を知らない。登山について学びなおす必要がある。

②スクワットも大事だけれど、腸腰筋（インナーマッスル：上半身と下半身をつなぐ深層筋肉）が大切。立ってのモモ上げ、仰向けでの左右の足上げ。

③バランスについては歩きながらの携帯電話はバランスを崩す。立ち止まって使用する。ストックの使い方を理解する、とのこと。

☆静岡県の今夏（7/上旬～9/10）富士山対応に

ついて③資料

川嶋会長より、静岡県側の三登山口（富士宮口・御殿場口・須走口）において登山規制（①富士山の保全、安全登山ルールの事前学習の終了、②午後2時～翌午前3時までに入山する場合は山古谷宿泊が必要、③入山料（1人1回4,000円）の納付）があるとのこと。

又、閉山期の富士登山「禁止論」に対し山岳四団体（日本山岳会、日本山岳・スポーツライミング協会、日本ガイド協会、日本勤労者山岳連盟、山と自然ネットワーク（コンパス））は静岡県及び富士登山ネットワーク会議に対し、夏山シーズン以外の富士登山にたいする一律規制方針の撤回と山岳関係者・ガイド団体・地域関係者・登山者を交えた公開性のある議論の場を設けることを強く望むとの声明文を6月20日に提出したとのこと。

又、愛媛県の太田氏より石鎚山においても2028年秋より500円/人（任意）求められるとのこと。

【会議のまとめ、7月5日】

☆ヤグラの説明について①資料P73参照。

富永氏（大阪附勤労者山岳連盟）より、鉄筋で組んだ幅5m×奥行きx高さ12mを使って確保訓練や落下時の強度、加重等数値で確認できるとのこと。要望があれば6,500円/日で貸し出しをしているとのこと。

☆安心・安全な登高ペース体験講習について⑤資料

石川遭難対策部長より四国（香川県）において、今年の10月又は11月あたりで体験講習を実施していただけないかとのこと。

【所 感】

全国遭難対策担当者会議に参加して、事故を起こさないために必要なことはたくさんありますが、次の①～③にまとめました。

①常に行きたい山に登れる技術・体力を養う。

維持継続する努力をすること。

②一人一人が山行時における危険箇所通過等に

- 対し、どのような行動をとるかべきか身に付けるため、遭難の教訓やヒヤリハットから学ぶこと。
- ③ 実際の山行においては、小さな違和感や疑問をそのままにせず、お互いに伝え合うパーティであること。
- ※65歳以上の人たちは頑固な気質多く、事故につながる事が多々見られる。

以上、気づきを共有し合うことで事故をおこさない文化が大切だと感じました。

県連理事会⑤の報告

7/15水 19時～21時 善通寺 10/14

☆仲間づくりの取り組み

7月は+6-2=+4で、年度はじめの252名に回復した。高松と善通寺が各+2、山歩会と丸亀が各+1-1であった。

今期、**高松が+11**、**善通寺が+7**と大きく前進している。県連としても昨年7月比、**+7**になった。

《3000会員回復計画/2017年からの進行状況》 2026.7

	起点数 17.2末	3年計画+6年 17.03~26.02	総会時 26.02	26年3月~27.2 年間増減	2026.07 会員数,家	昨07 比	各会総会 目標,残
高松登山	24	+37-33=◎4	28	+8- =◎8	36	+11	38 2
高松ハイク	11	+5-13=▼8	3	+ - = 0	3	0	4 1
山歩会	18	+63-57=◎6	24	+1-2 =▼1	23	-1	28 5
五色の峰	7	+12-15=▼3	4	- = 0	4	0	5 1
丸亀しわく	47	+72-60=◎12	59	+1-5 =▼4	55	-8	57 2
善通寺	60	+70-69=◎1	61	+5-4 =◎1	62	+7	65 3
観音寺山	30	+61-38=◎23	53	+1-4 =▼3	50	-2	54 4
観音寺バク	27	+9-16=▼7	20	+2-3 =▼1	19	0	23 4
県合計	253	+346-347=▼1	252	+18-18= 0	252	+7	274 22
坂出山ハイク	29	+15-44=▼29					

☆事故やヒヤリハットについて

◎観音寺あけぼの 6/12日 61歳 女性(元会員)
尾瀬バスハイクの準備山行で赤星山へ。下山中の紅葉滝周辺で転倒し左足首を骨折。動けず連絡組が下山し、119番に救助要請。ヘリと地元消防救急隊が出動して救出。1ヶ月半の重傷。

☆この間の主な活動について

- ① 6/21日 県連教育捜対部講習会
22名+6(高⑦・山⑧・丸⑥
善②・あ⑤)
救出方法/歩き方/山筋J-J-



- ②6/28日 四ブ口山岳遭難安全対策講習会
61名 講師②・愛⑩・高⑦・徳⑩
香川⑩(高④・山③・丸①・あ②)
・2025年遭難事故分析と対策 連盟の石川部長
・愛媛県消防防災航空隊のヘリ救助 田中副隊長

☆これからの主な活動について

「遭難を考える集い」

☆9月6日(日)9時半～12時

☆善通寺市民会館 3階
青少年レクレーション室

☆内容

- ①報告 6月 四ブ口遭難対策講習
7月全国遭難対策担当者会議

- ②交流 各会の事故
報告と対策



午後は同会場で 拡大三役会のご案内

3月の県連総会から半年。総会方針の実現のために、この間の取り組みをふりかえり、交流します

☆招集：各会三役/組織部長+県役員

- ☆議題 ①仲間づくりの前進のために
②会運営の工夫について

②県連女性(家族)交流登山

- ◎目的 性別にかかわらず家族を含めて県連の交流
◎日時 10月18日(日)8時半～
◎集合 綾歌森林公園多目的研修棟前
◎山域 綾歌三山(城山～猫山)
◎内容 山筋ゴーゴー体操/読図/三座巡り
◎締切 9月20日(日)まで
☆担当 丸亀しわく山の会

会名	7/1水～31金の山行など				8月予定		9月予定	
	月 日	山 行 名	C L	参加	日	山行名	日	山行名
高松	07/09-11	★ 剣岳 羽根左稜線 R C	東	1	01・02	◎ 権田山 山谷沢登り	05	◎ 大屋富整備
	09	◆ 里例会		14	02	◎ 権田山 山谷沢登り	13	◎ 大屋富整備
	10	★ 旭ヶ丸 高鉢山	坂田	1+3	06-09	★ 立山 北岳 山行	19-22	◎ 大屋富整備
	11-12	★ 鳳凰 三山	岡田	1+10	07-09	★ 立山 北岳 山行	26	◎ 大屋富整備
	11-13	◎ 床鍋 沢登り	山田	1+9	07-10	◎ 大屋富整備		
	12	◎ 床鍋 沢登り	山田	7	09	◎ 大屋富整備		
	13-17	◎ 床鍋 沢登り	山田	2	12-16	◎ 大屋富整備		
	16	◎ 床鍋 沢登り	山田	1	23	◎ 大屋富整備		
	18-19	◎ 床鍋 沢登り	山田	4				
	18-19	◎ 床鍋 沢登り	山田	2				
	18-21	◎ 床鍋 沢登り	山田	1+2				
	20	◎ 床鍋 沢登り	山田	3				
	22-25	◎ 床鍋 沢登り	山田	1+2				
	23	◆ 運営委		12				
	24	□ 暑気払い		17				
	25-26	◎ 高知：千本山	川尻	7				
	25-26	◎ 高知：千本山	川尻	1+4				
	26	★ 勘場山 西陣谷沢登り	岡田	2				
	26	★ 仙丈ヶ岳	岡田	1+1				
	26	★ 剣山～次郎笈	相坂	1+1				
さめき山歩会	07/01	◆ 里例会		16	01	★ 皇子溪谷沢登り	05	◎ 丸笹～赤帽子山
	04	★ ボルダリング	齋藤	2	02	◎ 剣山	11	□ 香南ミセ 座学
	05	★ 高丸・旗立山	齋藤	3	08-09	★ 燕岳～常念岳	18	◎ 香南ミセ 雲附山
	11	◎ 床鍋 沢登り	阿部	6	11	◎ 瓶ヶ森	19-22	◎ 槍ヶ岳
	18-20	◎ 床鍋 沢登り	伊藤	1	16	◎ 瓶ヶ森	22-27	◎ 双六～雲ノ平
	19・20	◎ 剣山～三嶺	阿部	5	23	◎ 鉄砲石川沢登り		
	20	★ 高丸山 赤羽川沢登り	齋藤	1				
	25-26	◎ 伊予富士	齋藤	3				
	26	◎ 伊予富士	高橋	4				
	27	◆ 運営委		5+W2				
	31	□ 夏懇親		14				
丸亀	06/-29	★ 鳳凰三山	瀬谷	1+2	01	◎ 赤星～二ツ岳	03-06	★ 剣岳源次郎尾根
	07/02	◆ 里例会		20	01	★ 菊千代谷遊歩	05	◎ 野根山街道
	08	★ 燕岳	今井	1+3	07-08	★ 白山	19-23	◎ 熊野古道
	10	◎ 東赤石	土田	4	23	◎ 鉄砲石川+キャッパ	26	◎ 丸笹～赤帽子山
	11	◎ 鉄砲石川	吉田	3				
	11	★ 石鎚山 面河ルート	植林	1				
	11	★ 西鈴尾谷遊歩	乾	3+3				
	12	★ 三鈴峰	瀬谷	1+4				
	16	◆ 里例会		20				
	17	★ 親指岳	乾	3				
	17-20	◎ 白馬岳	吉田	5				
	17-20	◎ 白馬大池周辺	前田	2				
	18	★ 三嶺～白髪山	植林	1				
	23-25	★ 富士山	瀬谷	1+5				
	26	◎ 剣山	関	12				
	28	◆ 運営委		8				
善通寺	07/05	◎ 大屋富・岩(学校)	三倉	9+17	02	◎ 白猪谷沢登り	05	◎ 大屋富 R C T
	08	◆ 里例会		22	02-04	★ 白山	13	◎ 皇子溪谷沢登り
	12	★ 工石山	村上	13	07-11	★ 唐松～五竜	18-21	◎ 剣岳
	16	◆ 運営委		7	07-11	★ 黒部五郎	19-22	◎ 槍ヶ岳
	18-19	◎ 三嶺～塔ノ丸	森山	4	16	◎ 石鎚東稜		
	25-27	★ 北岳	松岡	2+1	23	◎ 氷ノ山		
	25-28	★ 富士山	音地	8	23	◎ 剣山・次郎笈(学校)		
	26	◎ 四国カルスト周回	吉崎	10	29-30	◎ 滑床溪谷沢登り		
観音寺あけぼの	07/08	◆ 里例会		24	08	★ 東赤石山	13	◎ 岩黒・筒上山
	09	★ 西赤石山	中井テ	3			19-20	◎ 和布岳
	11	◎ 二ツ岳	真鍋	9+1			26-29	◎ 北岳・間ノ岳
	12	◎ 赤星山	中井リ	14+5				
	12	★ 逆瀬川沢登り	射場	2+2	29	◎ 笹倉湿原		
	12	★ 石鎚山 東稜	原	1				
	14	★ 乗鞍岳	城下	2				
	14	◆ 運営委		10				
	15	★ 銅山越	石川シ	2				
	15	★ 茶臼岳	井下	1				
	16	★ 唐松岳	城下	2				
	16	★ 剣山～次郎笈	射場	1				
	22	◆ 里例会		24				
	24-27	◎ 市バス 尾瀬	横田ヒ	14+13				
観八	26	◎ 沢のぼり 滑床	射場	3				
	30-02	◎ 西穂～焼岳	吉田	5				
	30-02	◎ 西穂～奥・前穂	今村	5				
	07/02	◆ 運営委		6				
県連	16	◆ 里例会		9				
	18	★ 三嶺	石川	5	30-31	◎ 剣山(一泊)	13	◎ 西赤石山
					23	四国沢登交流 鉄砲石川	27	岩場の基礎技術講習